

A Symposium

A Symposium

第6回日本 OR 学会中部支部シンポジウム

「情報化時代の情報通信システムの性能評価」

2009年9月7日(月)13:10-16:50

会場: 第二豊田ビル西館8階第1会議室

〒450-0002 名古屋市中村区名駅四丁目10番27号

(地図は OR 学会中部支部 HP <http://www.orsj.or.jp/chubu/> をご覧下さい)

シンポジウム趣旨

情報通信システムは、我々の経済、文化、生活にまで大きな影響を与えてきました。さらに、第4世代携帯電話、放送・通信の融合、デジタルテレビ放送への移行などが計画されています。そのため、待ち行列理論、通信トラヒック理論、トラヒック・エンジニアリング、ネットワークシミュレーション、エージェントシミュレーションなどのOR的な性能評価手法が活用される場面が拡大しています。本シンポジウムでは情報通信とORの学際領域で活躍されている4名の講師によるシンポジウムを企画しました。皆様、奮ってご参加ください。

プログラム

- (1) インターネットの将来に関する研究動向
国立情報学研究所 山田茂樹教授
- (2) 情報通信ネットワークの性能評価に対する待ち行列理論
東京農工大学大学院 川島幸之助教授
- (3) 情報システムにおけるシミュレーションの歩みと今後の可能性
(株)情報工房 多田正浩 代表取締役社長
- (4) 社会システムの性能評価：マルチエージェントシミュレーション手法を利用して
(株)構造計画研究所 服部正太 代表取締役社長

参加費(当日払い)

1,000円(学生は無料)。

申し込み方法

電子メールを yasuda@cjqca.com (電話: 052-581-9841) までお送り下さい。なお、件名「日本OR学会中部支部シンポジウム2009」とし、本文にご所属、ご氏名、ご連絡先をご記入下さい。当日は懇親会(パーゴラ、名古屋マリオットアソシアホテル15F)を準備しています(会費5000円)。懇親会にも参加される場合は、懇親会参加とご記入下さい。

問い合わせ先

愛知県立大学・情報科学部 奥田隆史
電子メール: okuda@ist.aichi-pu.ac.jp
Tel: 0561-64-1111 (内線3404) FAX: 0561-64-1108

後援・協賛団体

共催: 中部OR研究会, 協賛: (社)OR学会「待ち行列研究部会」, (社)電子情報通信学会東海支部, (社)電気学会東海支部, (社)情報処理学会東海支部, (社)日本品質管理学会中部支部, (社)日本経営工学会中部支部, (財)日本規格協会名古屋支部, 中部品質管理協会, 後援: (社)中部産業連盟

